THE SUGGESTION
提言
中小企業組合総合研究所機関紙
5月1日
第136号（2017年）
発行所
一般社団法人 中小企業組合総合研究所
〒533-0032 大阪市東淀川区淡路3-6-31 協同会館アソシエ2F
電話 06-6328-5577 FAX 06-6328-5588
URL http://www.kumiaisouken.com/

提言・約束事

1. 基本的には読者参加型の提言新聞とします。併せてニュース解説や話題を提供します。
2. 投稿の場合、社会規範に反するものは受付けません。原稿掲載はスペース等の関係もあり編集者の判断にお任せ下さい。

4／19 近畿地区生コン関連団体労使懇談会 開催

4月19日、大阪市西区川口の「学働館・関生」において、近畿地区生コン関連団体労使懇談会が開催された。3月の春闘交渉では、大阪地区の業界再建が飛躍的に前進し、「値戻しから値上げ」へとシフトした成果を確認できた。交渉結果は、「労働者の賃金・労働条件にもしっかり反映させるべき」との断固とした姿勢で交渉に臨んだ結果だ。結果として5年連続1万円の賃上げや、輸送運賃日額の現行運賃から4000円・バラセメント運賃のトンあたり480円引き上げなど、労使協働の画期的な成果が確認された。今回の労使懇談会では、その様な成果のもと、近畿各地区の生コン関連業界の現状と今後について、労使双方が報告・意見交換し、業界の「あるべき姿」を確認し合った。

春闘解決！業界に「桜」咲く

【経営側報告】

●滋賀県湖東地区では、前年度の協同組合出荷数量が増加し堅調だが、今後需要減が想定される中、更なる市況改善や共同輸送など共同事業の推進が課題となっている。

今回からこの労使懇談会に参加となった大津生コンクリート協同組合は、昨年より関係労組と協力のもと、昨年夏より共販を始め市況は安定している。同協組は、滋賀県の甲賀地区、本年4月よりシェア運営に入り、値戻し・値上げ体制入っている。近年は、労使による定期協議の場をもたれ、市況も大きく改善している注目の地区である。

●兵庫県中央生コンクリート協同組合連合会では、北神地区は特需によって堅調だが、神戸地区におけるアウト社との競合が、大阪広域協組への加入によって収束に向かうこととなり、復調の兆しが見えている。

●京都地区は市内地区及び洛南地区の4協組が呼吸を合わせ、競争から共生協働へとシフト。インバウンド需要と相まって好調である。

●奈良県中央生コンクリート協同組合は、奈良マテリアル協同組合との協力関係が発展しつつある。更に労使協調の成果で市況回復は順調ではあるものの、奈良県全体で昨年度57万㎥の出荷が今年度は30万㎥まで落ち込むとの想定で不安要素も残っている。

●近畿生コン輸送協同組合は、昨年より労使共同で輸送事業者の結集を呼びかけ、本年度に正会員・賛助合わせて15社が加入し組織拡大が大きく前進した。それに伴い役員体制も増強。適正運賃収受など山積する課題に取り組む。

●近畿バラセメント輸送協同組合は、これまでの共同事業に加え、ETCの共同利用やタイヤの共同購入など共同事業の強化に加え、生コン輸送協組と合同で安全大会や安全パトロールなど、安全管理体制も一層強化していく。

また、労使共同の政策会議で員外社加入促進や適正運賃収受など環境整備にも精力的に取り組んでいく。

●近畿生コンクリート圧送協同組合は、共注扱い高は若干の増加傾向ではあるが、今後の需要減を想定して、客観性の高いGPSデータを活用したセーフティネット確立を目指す。

また圧送作業の安全性向上や技術の平準化のための教育DVD第3弾が完成し、関係各方面への配布を開始したとの報告があった。

【労働側から】

関連労組連武議長 総括

業界再建の進捗は労使共同・協調が鍵である。成功している協同組合は、定期的な労使による政策議論の場を設け、労使が問題点や課題を共有しそれぞれの立場で解決を図る。

一方、遅々として進まない要員はリーダーの資質によるところが大きい。問題の先送りや自らに利益を誘導するなどせず、公人としての資質を備え業界全体の利益を優先する姿勢が必要である。

一部地域では反社会的勢力の抵抗が強いが、労使の信頼関係が堅持されているからこそ労組は体を張って闘っている。業界の安定は「平和」が大前提であり、戦前に回帰させる「共謀罪」には断固反対することを労使で確認し、大阪兵庫生コン経営者会と生コン関連労組連は共同声明を出した。

米トランプ政権がおこなった国連無視のシリア先制攻撃にいち早く支持を表明した安倍政権は、中小企業と労働者の主権を脅かす危険な存在である。

主張

国民弾圧法案「共謀罪」阻め 裁かれるのは安倍政権だ！

あれほど国民から猛反発を受けているにも関わらず、安倍内閣は今国会で「共謀罪」審議を強引に進めている。犯罪を実行したわけでもなく、「計画した」「計画を聞いて頷いた」だけで罪に問うという、まさに警察国家そのものの恐ろしい権力姿勢だ。

過去に国会に三度提出され、三度廃案になったものと、内容はほとんど同じで、「テロ等準備罪」と名称を変えただけ。国会で多数を占めている間に何としても法案を通してしまおうという執念だけが見える。法案の説明も出来ない法務大臣を委員会に出させないという禁じ手まで使い、何でもありの現状だ。

政府答弁では「予め犯罪を目的とする集団にのみ適用する」というが、肝心な「犯罪目的があるか否か」の判断を、政府権力がするというのだ。

森友問題でも、政府側に不利となる情報や資料は隠すか、なくしたと嘘を突き通し、自分が言った事実さえ、「なかった」とシラを切るこの法律破りの安倍政権が、国民を監視し、罪に問おうとしているのだ。

共謀罪というのなら一番に裁かれるべきは、安倍首相夫妻であり、国有地の土地転がしで生み出す巨大な政治利権に群がる政治家と官僚ではないか。共謀罪とはまさに政府に対する民衆の抵抗権を奪うものであり、人権を踏みにじるものだ。

共謀罪と緊急事態法・日本版NSC（国家安全保障会議）などを合わせればいつでも戦争を起こせる。戦争に反対するものを弾圧する権限を政府が持つ、これが危険な法案の正体だ。何としても安倍政権の「戦争準備国家」突進を阻止しなければならない。

四季折々

夢のまた夢

2017春闘も一段落し、花見気分にひたっていた。米中首脳会談も平和的に進めばと眺めていると、会談の最中、米国が巡航ミサイル59発をシリアの空港他軍事拠点に打ち込み、大きく破壊した。

また、ISの拠点を狙って、アフガニスタン東部に、非核兵器では史上最強とされるMOABを投下し、米国の軍事力を誇示した。その後、朝鮮半島に向け、原子力空母艦隊を送り込み、北朝鮮を威嚇した。巷では、これを機に、第五次中東戦争、さらには第三次世界大戦の勃発を懸念する声も上がっている。

シリア爆撃前には戦争銘柄株が急上昇したとの事。トランプは戦争屋なのか？

こんな世界状況の中でこそ、日本はもっとイニシアチブを発揮し、世界平和に貢献すべきと考えるのは夢のまた夢なのだろうか？

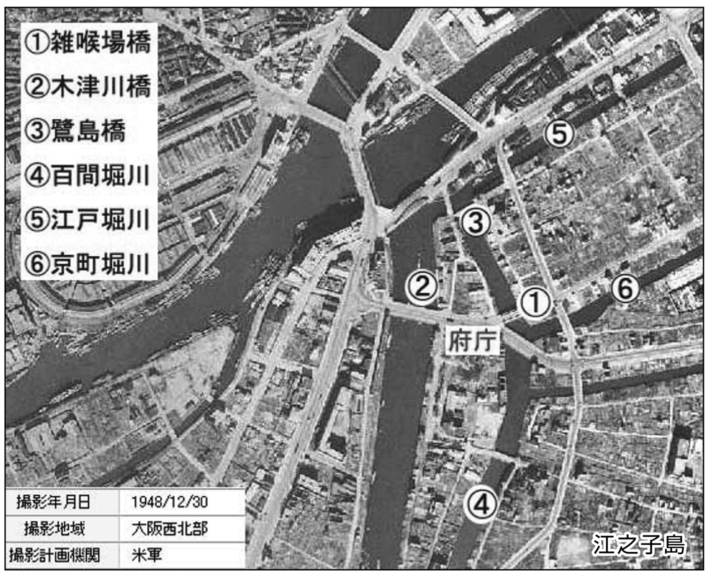
（毛屋和重）

今月のトピックス

1……4・19 労使懇談会 各地域報告
2……淀川の町の地歴探訪（9）
3…「社会的連帯経済をめざして」シンポ
4…大阪労働学校 2017年度始業式
5…山元一英「全港湾大阪支部40年の道」
6……今月の視点「TPP」
7……マイスター塾 第3期開講
8……コンクリートのある風景

淀川の町（大阪西部）の地歴探訪（9）

大阪労働学校・アソシエ学長　本山美彦


①雑喉場橋
②木津川橋
③鷺島橋
④百間堀川
⑤江戸堀川
⑥京町堀川
府庁
江之子島
撮影年月日　1948/12/30
撮影地域　大阪西北部
撮影計画機関　米軍

大阪と淡路（5）雑魚場（ざこば）

本コラムの第5回（本紙今年一月号掲載）で若干触れたが、詳しくは書けなかったので、今回「雑魚場（雑喉場）」を再度説明したい。「木津川」や「安治川」から上がった河岸に開いた魚市が、大阪では「雑魚場」と呼ばれていた。雑魚（ざこ）とは、本来、価値の低い、いろいろな小魚という意味で一般には使われている。「雑魚場」の主役であった土佐や淡路の人たちの謙虚さの現れとしてこの名称が定着したのだろうが、実際には、雑魚ばかりが売られていたわけではない。「鰹のたたき」や鰻など、結構値の張る魚介類も並べられていた。江戸末期には、「堂島の米市場」「天満の青物市場」と並び称される三大市場であった。

豊臣政権下、当初「天満鳴尾町」（現在の北区天神西町）に居た魚商人らは、開発が進む「船場」に移り、「靱町」（後の靱本町、うつぼほんまち）や「魚屋町」（現在の安土町）が形成された。

堂島米市場跡（現在の大阪市北区堂島浜1丁目）

しかし、「東横堀川」沿いの地は、魚荷の集散に不便であった上に、暑い季節には生魚が腐敗する怖れがあったので、生魚商たちは漁船が往来できる「京町堀川」下流の「鷺島（さぎしま）」（現在の西区京町堀・江戸堀）の荷揚場に出店を設けて取引し、秋から冬には本店に帰って営業していた。しかし、次第に「鷺島」が営業の中心地になった。近隣の「西成郡野田村」・「福島村」などから多数の行商人が集まるようになって、取引が大規模化したからである。それとともに、本店を「上魚屋町」からこの地へ移す魚商店が続出し、「鷺島」は「雑魚場」という愛称で呼ばれるようになった。

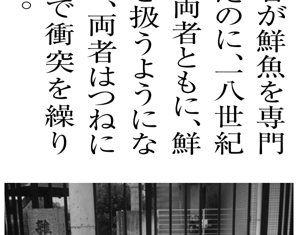
「靱町」で営業していた干魚商らも、「雑魚場」の賑わいに刺激されて、一七世紀中頃には、「下船場」へ移転して「新靱町」を形成し、「靱の海産物問屋街」へと発展した。「靱町」も「本靱町」と改称された。

「雑魚場」の問屋の数は、一八世紀初めには五〇数軒になり、一八世紀半ばには八〇軒を超えていたという。

「本靱町」と「雑魚場」の問屋は、元々は、前者が干魚、後者が鮮魚を専門にしていたのに、一八世紀になると、両者ともに、鮮魚、干魚を扱うようになったために、両者はつねに利害関係で衝突を繰り返していた。

互いに訴訟合戦を行った結果、一八世紀末には、「雑魚場」は鮮魚を、「靱本町」は干魚を取り扱うことになった。魚といっても、海魚と川魚との取引区分があり、この面でも株仲間（次号で説明予定）相互の間のいざこざが絶えなかった。

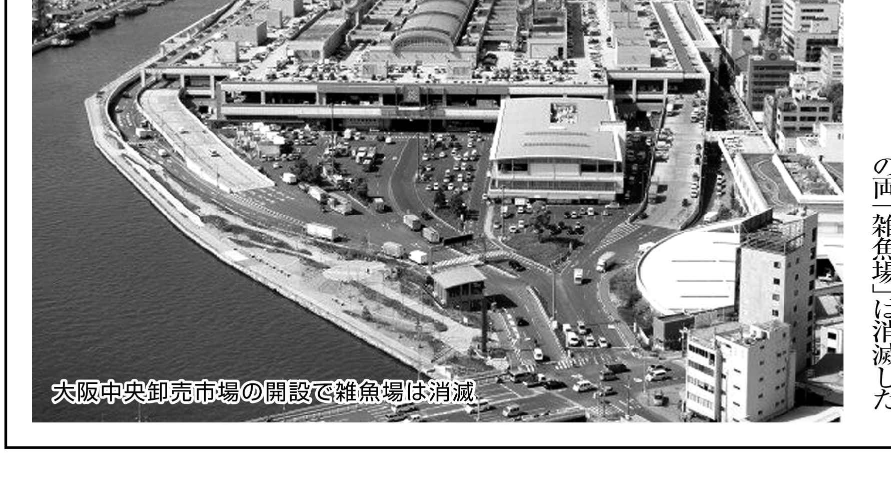
「雑魚場」の魚市は朝、昼、夕と一日に三回立ち、九州、四国、中国および淡路、和泉、紀伊、伊勢、志摩など各地から運ばれて来る魚荷のほとんどを「雑魚場」が独占的に引き受けていた。



雑魚場魚市場跡
（大阪市西区住之江島1丁目）

明治維新になっても、ともに「江之子島」沿いに建っていた「大阪府庁舎」や「大阪市庁舎」の至近地でもあり、「雑魚場」は大阪を代表する魚市場として繁盛していた。

一九一三（大正二）年には北隣の「江戸堀南通」に青物市場が、「江之子島」より移転し、一九二三（大正一二）年に「雑喉場北青物市場」に改称したが、一九三一（昭和六）年三月に、「大阪市中央卸売市場」の開設によって、魚・青物の両「雑魚場」は消滅した。



大阪中央卸売市場の開設で雑魚場は消滅

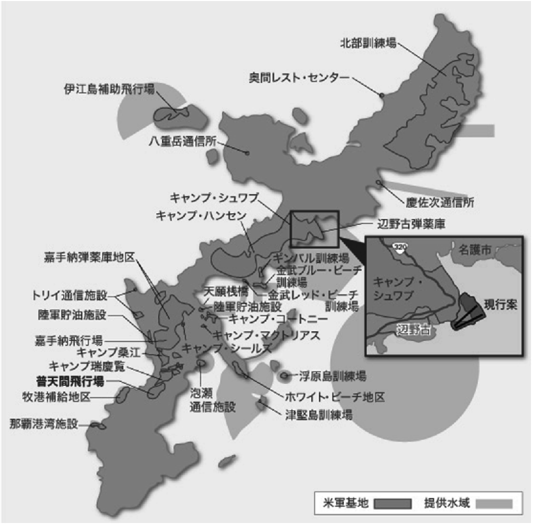
普天間から辺野古移設 計画から20年

沖縄県内には、在日米軍基地の7割以上が集中している。その一つ、宜野湾市にある米軍普天間飛行場の移設問題が、20年あまり議論を続けている。5月15日に本土復帰45年を迎える同県にとって、負担軽減とは到底思えない。

1996年4月、当時の大田昌秀知事に、当事首相だった橋本龍太郎氏より「米軍普天間飛行場返還を日米が合意した」と伝えた。県外移設を求めていた大田氏は、受け入れを拒否。ところが98年の知事選で大田氏は、自民党が支援する稲嶺恵一氏に破れた。

稲嶺氏は、県内移設を受け入れた。「沖縄の負担軽減」として、住宅密集地にある普天間飛行場を5~7年以内の返還とした。結局、県内移設という条件がついた。

いくつもの移設候補地がある中、2012年末に発足した第2次安倍政権で、「辺野古移設が唯一の解決策」とした。13年末に知事に就いた仲井真弘多氏が、埋め立てを承認した。その結果、仲井真前知事は「無責任」だと県民の強い反発を買い、14年の知事選で辺野古移設反対を掲げた翁長雄志氏に大敗した。


北部訓練場
奥間レスト・センター
伊江島補助飛行場
八重岳通信所
慶佐次通信所
キャンプ・シュワブ
キャンプ・ハンセン
辺野古弾薬庫
嘉手納弾薬庫地区
ギンバル訓練場
金武ブルー・ビーチ訓練場
金武レッド・ビーチ訓練場
天願桟橋
陸軍貯油施設
キャンプ・コートニー
キャンプ・マクトリアス
キャンプ・シールズ
トリイ通信施設
陸軍貯油施設
嘉手納飛行場
キャンプ桑江
キャンプ瑞慶覧
普天間飛行場
牧港補給地区
那覇港湾施設
泡瀬通信施設
浮原島訓練場
ホワイト・ビーチ地区
津堅島訓練場
名護市
キャンプ・シュワブ
現行案
辺野古
米軍基地
提供水域

昨年末、辺野古移設をめぐる県の埋め立て違法確認訴訟において、辺野古埋め立てを反対する翁長知事の決断は違法と裁判所が判断し、国の勝訴となった。翁長知事は判決に従ったが、承認取り消し処分を取り消す方向で調整に入った。仲井真前知事が埋め立てを承認した状態に戻り、国の工事再開が可能となった。

5月から米軍普天間飛行場の移設先とする、辺野古の沿岸部を埋め立てる護岸工事を始めると、政府が方針を出している。

埋め立てるのは、辺野古周辺の大浦湾。この工事は、埋め立て予定地を囲む堤防。飛行場の一部になるため、大量の石材などを海に投じることになる。埋め立ては5年。全体では9年半はかかる見通し。

この工事により大浦湾のサンゴ礁や藻場の自然環境が破壊されてしまう。

国の計画では、約160ha（東京ディズニーランド3個分）を埋め立てる。元々は撤去できるヘリポートを海上につくる計画になっていたが、海を埋め立て、全長1800mの滑走路2本をV字形の設置に変更した。ヘリコプター着陸帯4か所や、航空機に弾薬を載せる作業場、大型船が接岸できる護岸、航空燃料を運ぶタンカー用桟橋もできる計画が入っている。計画から20年あまり経つが、国と沖縄県の距離が縮まらない。

6月4日（日）の朝刊、朝日・琉球新報・沖縄タイムス3紙に、「基地建設NO」の沖縄意見広告に生コン関連団体も掲載します。また、同月17日（土）18時は、大阪市中央区北浜の「エル・おおさか」南館・5階ホールにおいて、沖縄意見広告運動報告集会が催されます。講師は現在交渉中。

今回の「沖縄はいま」はお休みします。

第8期沖縄意見広告運動全国キャラバン中国四国ルート

広げよう辺野古新基地建設反対の取り組みを

関生支部と全港湾大阪支部の仲間5名による沖縄意見広告運動全国キャラバン隊が、4月16～19日、第2弾キャラバン中国四国ルートを行ないました。今回はヘリ基地反対協のメンバーも合流参加しました。

初日は連帯フェスタ（8面参照）で沖縄の物販を行ない、辺野古のことを多くの参加者に伝えました。

連帯フェスタ終了後、フェリーに乗り込み、翌朝から山口県に向かい、米軍基地のある岩国駅前で街宣活動。小雨でしたが、市民にビラをわたし広報していく活動を展開しました。その後、広島平和公園での街宣活動の予定でしたが、雨が激しくなったため、急遽商店街での広報活動に変更。この日の広島での街宣行動を事前に発信していたので、広島スクラムユニオンの仲間が激励に駆けつけてくれて、大きく広報宣伝ができました。その後に島根県、鳥取県を走り2日目は終了。

3日目は朝から鳥取駅前での宣伝活動を行なった後、岡山県から瀬戸大橋を渡って四国へ突入。最初は香川県にある全港湾四国地本を表敬訪問。委員長はじめ多くの仲間に出迎えて頂き、賛同を受けました。交流を深めた後、キャラバン隊は愛媛県に向かい、平和運動センターで賛同依頼を行なった後、その日に宿泊する高知県へ。高知でも辺野古の運動を行なう仲間と合流。意見広告を広めて頂く確認をしました。

4日目は再び香川県で平和労組、そして徳島平和運動センターへの表敬訪問を行いました。

8期にわたる意見広告運動で、今回も確実に運動が広がってきている感触をつかんだキャラバン隊は、5月17日に名古屋で集会を開催し、北陸ルート、東京、千葉へと走る予定になっています。

今回、沖縄からキャラバン隊に参加した辺野古で船長をしている相馬ゆりさんからは、「沖縄を出てキャラバン隊に参加することで、辺野古問題などが本土で広がっていくことが実感できた。人と人とのつながりで広げていこう」と感想を頂いた。

「社会的連帯経済をめざして」3/25シンポムジウム

3地域4組織代表が構想を語る

「共生協働社会」実現へ拠点連携

「社会的連帯経済をめざして」のテーマでわが国の有力な非営利組織から3つの地域4つの団体責任者が3月25日に集結。大阪市西区の労働館・関生でシンポジウムが開かれた。これは非営利組織の掲げる社会的公正さなど理念を共にする事業体が府県を越え広域でのネットワークを形成。共通の課題解決を通じ働く者が主体となる公正平和な社会を築こうとする画期的試みだ。その中で大阪広域ネットワークの武建一代表から、関西生コン産業における中小企業労使提携による産業の民主化事例などが提起された。

津田氏（左端）ほか4名のパネラーから報告

当日は4つの組織関係者・労組員と、この共生協働の理念に共感する関西の中小企業経営者らを交えて、200名を超える多くの参加者が集合。その清新な経済連携の将来に期待しつつ、4人のパネラーによるシンポジウムの討議を聴く。

〈主催団体：大阪労働学校・アソシエ、社会的連帯経済研究会／共催団体：ソウル宣言の会・関西〉

孤立的事業体の地域間連携めざし

今回のシンポジウムの発起人で、共生協働社会研究の第一人者である津田直則氏（前桃山学院大学教授）から、「これまで協同組合、農協、生活協同組合、各種NPOなど非営利事業体が、個別で独自の活動を続けてきた我が国だが、孤立するまで、うまく機能していない所が多い。これら個別のグループをいかにネットワークで連携させるかが、社会的連帯経済というもう一つの社会実現のための大きな第一歩になる」との提起があった。

同氏の司会進行で4人のパネラーが、社会的連帯経済ネットワーク形成に向けて行なうべき具体策に論及した。パネラーの顔ぶれは次の通り。

【大阪広域ネットワーク】連帯労組関西地区生コン支部執行委員長、中小企業組合総合研究所代表理事・武建一氏

【東海三県ネットワーク】地域と協同の研究センター専務理事・向井忍氏

【新潟県ネットワーク】にいがた協同ネット代表、新潟大学教授・渡邊登氏／ささえあいコミュニティ生協理事長、日本高齢者生協連合会会長・高見優氏

関西生コン産業の労使連携に着目

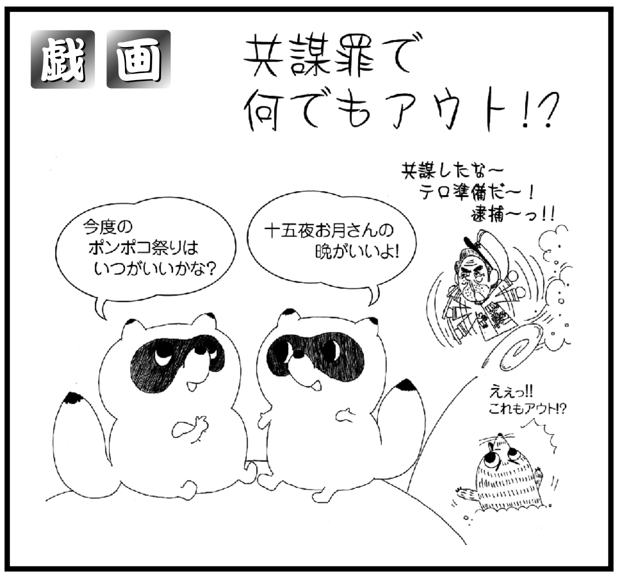
各氏ともそれぞれ、地域での事業運営などの概要を論じたが、特に関西で定着している生コン産業の実態を説いた武氏の論及は、企業経営者と労働者が共に産業運営に責任を持ち取り組むという、他地域や過去の歴史に見られない斬新な活動事例だとして大きな注目を集めた。

続いて向井氏は、販売流通だけではない生活協同組合の在り方を再検討し、これまで岐阜、三重、愛知合同での学習討論会などを重ねてきた草の根型活動の重要性を訴えた。また、にいがた協同ネットからは、労働者が自ら出資し経営に参加する労働者協同組合の独自の取り組みについて報告があった。

これら報告の中で、3月7日に神奈川生協連が県下83団体約300万加盟で組織化されたとのスライド紹介があるなど、今後各地域が連携し拠点と成り得る組織構築や、それらの枠組みを支えるネットワークづくりの重要性が大きく提起された。

広域ネットワーク形成へ一歩

戯画


共謀罪で
何でもアウト!?
十五夜お月さんの晩がいいよ!
今度のポンポコ祭りはいつがいいかな?
共謀したな～テロ準備だ～！逮捕～っ!!
えぇっ!!これもアウト!?

近畿生コン輸送協同組合
理事長　大橋　邦夫
〒533-0032 大阪市東淀川区淡路3-6-31
協同会館アソシエ2F
TEL06(6328)5900　FAX06(6328)6400

kobe.oroshikyo
神戸生コン卸販売協同組合
〒650－0024 神戸市中央区海岸通2－2－3
サンエービル
電話 078－392－4711　FAX 078－392－4713

緊急提言

上級司法での反動的判決続く 安倍政権、原発族ともに一掃を！

前号既報の通り、福島県は3月に自主避難者への住宅無償提供を打ち切り、政府は3町1村・約3万2千人が対象となる区域の避難指示を解除。何ら生活保証のない棄民・帰還政策が強行されようとしている。

一方、司法は高浜原発再稼働を認め、伊方原発差し止めを却下するなど、原発族の意を組んだ動きが加速している。

一年前の大津地裁での決定は、新規制基準の問題点を暴き、安全の根拠の立証責任を関電側に求め、十分な避難策確立も求めた画期的なものであったはずだが、市民の生命と安全を護るというごく当然過ぎる判決であったのに、今回の大阪高裁（山下郁夫裁判長）は、この決定を根底から覆し、高浜原発3・4号機再稼働容認を決定したのだ。

住民側弁護団は記者会見で、「中身は関電と原子力規制委の考え方の引き写しだ。過酷事故は考えられないから、汚染水処理策は完備していなくてもよい、規制の安全性の立証責任は住民側にあるという3・11前の裁判基準より後退した」と厳しく批判した。

全国脱原発弁護団代表は、「私たちは屈することなく、闘いをやめない。勝つまで闘う」と宣言した。まさに原発廃止の動きは、安倍自公政権打倒の成否にかかって来ている。

原発マフィア闇の系譜（続き）

鬼塚英昭著『黒い絆 ロスチャイルドと原発マフィア』の中で、原発利権に絡む国際的黒幕の名が実名で名指しされている。

中でも原発利権の頭目ヴィクター・ロスチャイルドはナチス崩壊の後、どうしたか。著によると、にわかに信じがたいことだが、原爆開発情報を東西冷戦でアメリカの最大の敵となったソビエト連邦に売り渡したとある。それら軍需産業化した核爆弾から産出される核物質の受け皿として、原発に狙いをつけた訳だ。

全国1万2千人の大組織 産別労組の雄「全港湾」

大阪支部40年の道

全港湾＝港湾・トラック・倉庫・関連企業などに働く労働者が集まった、海陸一貫輸送を担う産業別労働組合で、前記の事業を中心に、1万2千名が結集する“全国単一組織”の組織形態をとる。組合員が企業から不当な仕打ちを受けた場合、それは全港湾全体に対する攻撃であり、全国すべての組合員がその企業に対して反撃する権利を有する。

連載⑥

全日本港湾労働組合関西地方大阪支部

山元一英顧問「支部結成40年に寄せ」

組合旗揚げ後も、企業側の第二労組づくりなどの画策で、少数派のままの若き山元さんたちではあったが、闘争の意志は堅固だった。むしろ第二労組の大半の労働者の事情に理解を示すなど、柔軟な姿勢こそが企業側の分断作戦に乗らなかった要因と言える。圧倒的に不利な情勢の中で、わずか10名足らずの労働仲間が果敢な行動力で状況を打ち破って行く。

―その後、大多数の会社側組合との綱引きに。

山元 まず翌年の春闘でも、第二労組と会社の間で、大体の賃上げ枠組みやベースなども決めて行くというような流れが出来て。

―会社なりには、それでレールには乗せたと。

山元 一応全港湾対策という包囲網の中、こちらはそのままで行っていてはジリ貧を待つしかない。その間でも、仲間には「第二労組の人たちを敵視してはならない」と説いた。

―それが山元流の組織論ですね。

山元 要するに何分の一かは、会社利益に合わせて立ち回っているけど、その他は組合も何もない状況から、例え反動的なカタチであろうと、労組の枠組みに入ったのだから同じ労働者として手を繋いでおくべきで。

―その後、仲間で学習会などを打ち出してと聞きましたが、それはやはり大学闘争の中で身に付けた姿勢だったと。

山元 学舎の移転・統廃合や、一部の授業の縮小に反対する斗いの中で、勤労学生の立場に立った大衆路線の重要性を学びました。それ由、同じ労働者だという目線は崩さなかった。で、2年目、ストライキを構える訳です。初めてのスト前に、会社側はある一人に、「こちらを抜ければ借金を棒引きにする」などの誘いをかけて来た。

―甘い罠で。

山元 それに乗って抜けた。けれど「会社はそんな事は約束していない」と。

―資本は裏切る。常套手段です。

山元 そんな約束っぽい事を言ったのは誰だと詰め寄ると、第二労組の委員長だと。会社は知らぬ顔で。一旦は我々を抜けて第二労組に行ったものの、彼も身の置き所がなくて辞めて行かざるを得ない事に。

―そんな不当労働行為を受け続け、2年目の本格行動だった訳です。

山元 その時の一番の問題が、表に4人、裏の倉庫に5人の9人全員で座り込むというのはいいが、実力的には第二労組と会社幹部が多数。「仕事させんかい」と突破してきたら、それをどう阻止するかという事で、労務トラックの4トン車を、2台横付けに。

―トラックでバリケードを張った。

山元 倉庫の出入口に横付けして、その横に荷物用パレットを山積みにして、中の荷物を出せないようにした。

―そんなピケを張った。

山元 これは勝利出来た。だから、その後は会社も車のキーを管理するようになった。

（左上へ）

少数組織でも鉄の団結―トラック2台で倉庫封鎖の直接行動に 一貫した戦術で、第二労組の存在感を徐々に崩す

コンテナ導入時の雇用闘争のようす

山元 向こうも一回目は、こっちが少数だと油断していたのだと。もう2年目の時は、向こうはロックアウトを構えて、朝行くと社長がもう来ていて、シャッターを下ろして（笑）。

―会社側が逆に籠城した。でもそれに踏み切るにはかなりの勇気と決断が。

山元 前の日に打ち合わせして、ある程度の譲歩。人事も含めて出てきたら、ストは途中から解除しようと。お隣の韓国みたいに、一週間も、それ以上もと打ち抜いて行く力はないから、当然日本の場合、24時間。8時間ストを続けたら、後は交渉で時間をかけてというのが常道になっていた。

―でも第二労組が低いカタチで会社と安易に妥結に応じたりする。

山元 彼らが画策したそんな低い金額でも、5円でも10円でも上回ったらいいと。向こうでは妥結しても〈全港湾〉と妥結しなかったらストに入られる。荷主に迷惑をかけるから会社は困るだろうと。5円でも10円でも上回るのだというスト戦術を決める訳です。

―相手の根負けを誘う。

山元 会社も5円や10円位ならという気分は芽生えるし、それだと第二労組の存在理由って何や？という気になる。そんな内部矛盾を作って、やっぱり一本化して変えて行こうと動き出したのです。

―少ない人数でも鉄の団結で固まっていたからこその展望だった。

（この項続く）

解説 港湾産別労組と労働運動―― 山元一英氏論考による

戦前から戦後への歴史⑥

1959年1月／キューバでカストロ、革命勝利
3月／社会党訪中使節・浅沼団長「米帝国主義は日中両国共同の敵」演説
／炭労争議無期限スト
／特別港湾施設整備、特別措置法公布される
4月／港湾労協設置される
5月／第1回全太平洋アジア港湾労働者会議
6月／全港湾第14回大会
7月／沿岸部会を発足
／全日本港湾関係労働組合協議会が結成
8月／第5次安保改定阻止統一行動でスト行動
11月／国鉄汐留～梅田間コンテナ輸送開始／安保改定阻止第8次統一行動に300万人が参加
1960年1月／日米新安保条約ワシントンで調印
1月／三池労組、会社のロック・アウトに対抗し全山無期限ストに突入
2月／春闘共闘会議発足
3月／大阪地方港湾共闘会議結成大会／三池労組組合員、会社側の暴力団員に刺殺される
5月／自民党単独で新安保条約を強行採決／全港湾、安保改定阻止で始業時1時間スト
6月／安保改定阻止第18次統一行動に580万人／13万人の請願デモ／全学連国会内に突入、機動隊の実力行使で東大生の樺美智子さん死亡／全港湾第15回大会
9月／大阪埠頭分会組合結成と同時に要求提出／同分会無期限スト
12月／神戸海陸分会闘争で大阪地本・神戸地本を包合関西地本にする方針決定

戦後海運史上の革命 コンテナ発明の歴史

コンテナ船の発明者は、個人トラック業者から一躍有数のトラック輸送会社オーナーとなった米国人マルコム・マクリーンだ。

第二次大戦後の急速な経済成長は、貨物量の増大とともに港湾労働者の不足をもたらした。人手不足で荷役作業が遅れ、貨物船の停泊時間は長引き、多くの船が着岸できず沖待ちを余儀なくされた。当然トラックや鉄道などの陸上輸送機関の効率にも波及する。港湾荷役は当時、物流最大のボトルネックだったのだ。

マクリーンは、異なる輸送機関の間では、輸送ユニットを共通化することが合理化の決め手だと見抜いた。そこでトレーラーを荷台部と上部コンテナに分離。コンテナ部分だけを船倉内に固定するセルガイド方式を開発した。

この方式による最初のコンテナ船は、1957年10月、ニューヨーク港からヒューストンへ初航海した。こうして海陸一貫輸送という大変革「コンテナ革命」が始まった。

◆

彼の運送費用積算では、1トンあたりわずか0・16ドルで目的地まで輸送できた。当時の業界平均は1トンあたり5・83ドルであり、当然ながらコンテナ化はあっという間に世界中に普及した。

自らのコンテナ船運航会社を、海陸一貫輸送を象徴する「シーランド」と命名。1966年に北大西洋航路に進出。欧州や日本の船会社も定期航路にコンテナ船を相次いで就航させ、1970年代末には世界主要航路のコンテナ化はほぼ完了した。

わずか10年程度でこれほど急激な流通革命が起こったのは海運史上でも他に例がない。陸上輸送業者のユニークな発想が、世界の物流を一変させてしまったのである。

地域NEWS業界

4/1 大阪労働学校 2017年度 始業式

挨拶を行なう本山学長

4月1日、学働館・関生で、大阪労働学校・アソシエ2017年度始業式が開催された。

冒頭、大阪労働学校の武代表理事が挨拶。「組織は三つの領域（目的達成、価値観の浸透、人材育成）で成果を出さなければ継続できない。なかでも人材育成は最重要課題だ。働きながら学ぶことで自分の役割・使命を見つけてほしい」と新入生を激励した。

続いて、同校の本山学長が「世の中では今後、想像もできなかったことが起こるだろう。そのときに役に立つのは『血肉』となった知識。苦しさに耐えて学ぶことでそれは得られる。ぜひがんばってほしい」と挨拶した。

その後、在学生による歓迎の言葉、新入生による抱負の発表、新年度カリキュラム・講師紹介と続き、始業式は滞りなく終了した。

新年度カリキュラムの特徴は、「働きながら学ぶ」学生に焦点を絞り、基礎学力をつける講座や、実践に役立つ講座に重点をおいていることだ。新講座として、「読み書き話すリベラルアーツ教育」（山本哲哉講師）、「社会運動を組織する技術」（富永京子講師）、「労働運動の歴史から学ぶ」（木下武男講師・熊沢誠講師）などを開設。「ぜひ受講を」と呼びかけた。

地域の子供達に学習と憩いの場 2年目に入った「あわじ寺子屋」

家庭事情や親の共働きで、親と一緒に夕食を食べられない子どもたち。「地域の子どもは地域が育てる！」を合言葉に、2016年4月から活動を開始した「あわじ寺子屋」（大阪市東淀川区西淡路・大賀喜子代表）の活動は、地域の理解や支援も確実に広がり2年目に入った。

昨年廃校となった元大阪市立西淡路小学校の図書室に、毎週月～金曜日の放課後、小学生～高校生まで計71名の子どもを迎え、彼らの居場所や読み聞かせなどの学習支援を行なっている。

夏休み期間中は淡路本町商店街振興組合と連携した「長期休み中の子ども食堂」（「提言」128号で既報）の実施など、多くの取り組みを行なってきた。これらの活動への見学者は昨年4500人を越え、その注目度の高さがうかがえる。

大賀代表は「私たちの地域では63年前、4人の高校生が『日之出少年会』を作り、後輩たちの世話を自主的にやってきました。この良き伝統から生まれた『あわじ寺子屋』は、活動を受け継ぎ、多様な子どもたちを受け止めています。外国や被差別部落にルーツのある子ども、ひとり親家庭、生活保護や生活困窮家庭の子ども、障がいのある子ども。また、そうでない子どもなど、多様性を大切にして、一緒に学習の時間を保障したいと考えています。

この学習活動とともに校庭を利用した野菜作りなど、子どもを決して一人ぼっちにはさせず、社会参加の実感を彼らに持たせる活動を続けて行きたい」と一年を振り返り、行政、地域の諸団体、地域の企業との連携・協働をよびかけている。

銭湯を高座に 淡路で落語会 4/19

東淀川地域交流の中心的な取り組みを続けるノーマライゼーション協会（山中多美男理事長）。その新しい取り組みである第一回地域落語会が、4月19日、淡路本町商店街にある銭湯「昭和湯」で開かれた。

これは「地域に明るい笑いの一時を」と長年構想してきた同協会の企画で、「昭和湯」の定休日に、脱衣場スペースを落語の高座に模様替えして、地域住民に本格的な落語体験をして貰おうとしたもの。入場料が500円であることから「ワンコイン寄席」と名付け、今後永く定例化させたいと関係者は期待している。

当日は関西落語の古典を引き継ぐ一人、林家卯三郎さんや若手落語家が、「まんじゅうこわい」などお馴染みの演目を聞かせ、来場者は落語の真髄を堪能した。

生コン会社専用システム
生コン業界を知り尽くした当社が、現場の声に耳を傾け、
その要望のすべてに配慮した「リバティ」シリーズ。
使い勝手の良さに自信あり！ 導入の効果に自信あり!!
多数の導入実績もあり、安心して導入いただけます。
Liberty Series
品質・出荷・販売管理、GPS、協同組合システムなど…
「リバティ」シリーズは、各ソフト間の高い連携により
トータルに効率的な管理が可能になります。
株式会社 リバティ ☎（078）733-8080
〒653-0055 兵庫県神戸市長田区浪松町5丁目1-19 Fax.（078）733-9090
URL http://www.liberty-kobe.co.jp E-mail info@liberty-kobe.co.jp

交運労協 生コン産業政策協議会

全日本建設運輸連帯労働組合
関西地区生コン支部
執行委員長 武 建一
〒550－0021
大阪市西区川口2-4-28
TEL06-6583-5546
FAX06-6582-6547

連合・交通労連関西地方総支部
生コン産業労働組合
執行委員長 北小路 敏樹
〒550－0001
大阪市西区土佐堀1-6-20-205
TEL06-6444-0101
FAX06-6444-0492

全日本港湾労働組合
関西地方 大阪支部
執行委員長 樋口万浩
〒552－0021
大阪市港区築港1-12-27
TEL06-6575-3131
FAX06-6575-3134

株式会社ニューワーカーズ
代表取締役 牛尾征雄
〒550-0021
大阪市西区川口二丁目四番二号
電話（〇六）六五八五－二五六六
FAX（〇六）六五八五－二六六六

ムラタ生コン株式会社
代表取締役 安部季勝
〒562-0044
大阪府箕面市半町三丁目十四番地
電話（〇七二）七二一－五三五八
FAX（〇七二）七二一－五三五一

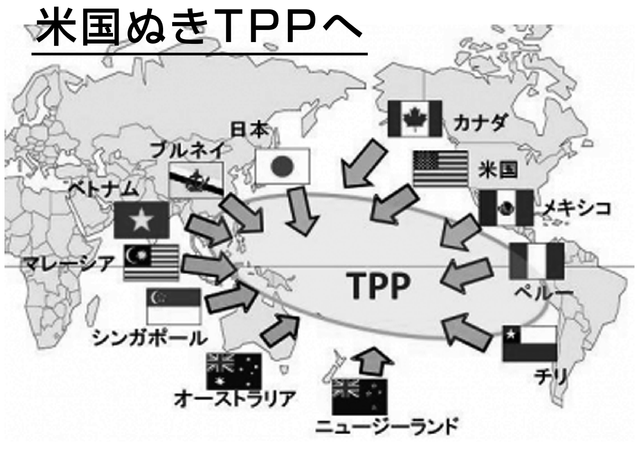
株式会社ティーワイケイ高槻生コン
代表取締役 門田哲郎
〒569-1012
大阪府高槻市大字成合百三十三番地の四
電話（〇七二）六八八－七九〇〇
FAX（〇七二）六八八－七九〇一

連合・交通労連関西地方総支部
生コン産業労働組合 労供事業部
JFT
募集
協力会社
優良運転手
生コン産労組合員として労働者供給事業による日々雇用です。
TEL 06-6444-0101
FAX 06-6444-0942
〒550-0001
大阪市西区土佐堀1丁目6番20号
新栄ビル2F

吉野建設 株式会社
代表取締役 中坂浩國
〒651-0077
神戸市中央区日暮通五丁目四－四
電話（〇七八）二三一－二八〇一
FAX（〇七八）二三一－二三〇九

今月の視点

TPP（環太平洋戦略的経済連携協定）参加国の米国トランプ大統領は、大統領令に「米国はTPP交渉から永久に離脱」と記したことで、4月1日、安倍政権は米国抜きでTPPを発効させる方針で検討に入った。



米国ぬきTPPへ

太平洋の周りの13か国が、経済やサービスで協力し合うことを約束したグループ（現在、米国離脱）

TPPは、安倍政権が進める成長戦略の柱。米国と2国間協議となると、両国の利害をめぐる対立が先鋭化し、TPP以上の大きな譲歩を迫られる可能性も出てくる。中でも競争力の弱い農産物は、米国がこれまで輸入拡大を強く求めてきた分野だ。

メリット

① 関税が低くなるか撤廃になり、食品等の輸入や輸入品を原材料に使用している商品の値下がりが見込まれる。

② 毎年供給不足といわれるバターなどは、ニュージーランド産などを輸入すれば、供給を増やすことができる。外食産業は恩恵を受ける。工業製品も、海外に市場が拡がる。

③ 大企業などは企業内貿易（海外のグループ会社で製造した製品を輸入する）のコストが大幅に下がり、利益が上がる。

④ 色々な規制を取り除くことで、貿易の自由化が促進され、国内で生産した商品の輸出が増える。

デメリット

① 海外の安価な商品が流入し、デフレを引き起こす可能性がある。

② 関税の撤廃により、米国などから安い農作物（特に米）が流入し、日本の農家にダメージを与える。また、食品添加物・遺伝子組み換え食品・残留農薬など、他国と足並みをそろえることになり、食の安全が脅かされる。

③ 医療では、国民健康保険制度と医療報酬点数（診療行為に点数があり、診療費が決定）によって国民は同等に医療を受けているが、自由化・混合診療が解禁になれば、この制度は崩壊し、医療格差の可能性が出てくる。

④ 日本は輸入している2600種類の農林水産物のうち、約82%が関税を撤廃することを約束している。キャベツ、ほうれん草、トマトなどの野菜は即時、さくらんぼやりんごなどは6年から11年をかけて撤廃。牛肉や豚肉は最終的には9%となる。

こんなことも

このタイミングで、「主要農作物種子法」の廃止法案が可決しました。種子に関する規制が緩和され、都道府県に義務付けていた稲・麦・大豆の種子の生産を、民間企業への提供を促進するとしている。野菜などと違い短期間での開発・普及が困難であるから種子法があったはず。同時に農業機械化促進法も廃止する。理由は、高性能農業機械の導入により検査の必要性が低下したことを挙げている。

また、中国が高い経済成長を続け、アジアでの農業輸出を拡大していることとの対策のため、農業競争力強化支援法案（仮称）で、資材メーカーや流通加工の事業再編・新規参入を促し、競争力の向上に支援するとしている。だが、種子は最も基本的な農業資材。今後は、外資系の参入も考えられる。

TPP交渉では、種子は知的財産に位置づけられ、世界を牛耳るバイオ企業大手のさらなる拡大材料となることは事実だ。食が問われる。

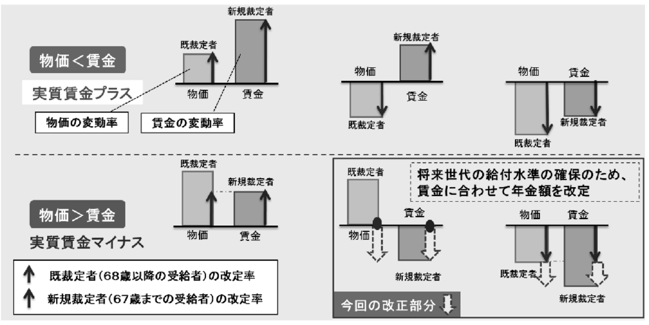
【税を知る】シリーズ

年金保険料の取られ方

昨年の12月に成立した「改正国民年金法（年金カット法）」で、年金額のルールが変わりました。一つは、マクロ経済スライドの強化。もう一つは、物価・賃金スライドの見直し。現在は、物価も現役世代の賃金も下がった場合、物価に合わせて年金法が決まっている。しかし、2021年度以降は、年金額は賃金の動きに合わせていくことになる。物価が上がっても賃金が下がると、年金は減額される仕組みになる。

前年の物価変動率が下がったため、今年4月の年金支給額（支給は6月）が、0.1%引き下げられ、国民年金の支給額も67円少なくなりました。

私たちがもらえる年金の支給額は、消費者物価指数（※1）に合わせて決められるため、デフレの影響もある。本来、年金は一定の暮らしができることが目的で、物価が上がれば年金額も上がり、物価が下がれば年金額も下がるもの。


物価＜賃金
実質賃金プラス
物価の変動率
賃金の変動率
既裁定者
新規裁定者
物価
賃金
物価＞賃金
実質賃金マイナス
既裁定者（68歳以降の受給者）の改定率
新規裁定者（67歳までの受給者）の改定率
将来世代の給付水準の確保のため、賃金に合わせて年金額を改定
今回の改正部分

さらに、「マクロ経済スライド（※2）」が、年金を支える現役世代の減少と、受給世代の寿命の延びを加味して、賃金や物価の上昇によって増える年金額から、スライド調整率分を減額して、年金額の上昇を抑えるもの。現在の少子高齢化は、スライド調整率を高くしていく。高くなるということは、減額される額も大きくなるということ。

最近は、国民年金未納者への徴収も強化され、今年から年間所得300万円以上で13か月以上の未納者を強制徴収対象と決まりました。この先、支給年齢の引き上げも議論されていくだろう。年金支給に行き詰っているというのなら、なぜ年金積立金をリスクが大きい株で運用するのか疑問だが、今更やめることもできない。やめるということは、日本の株が大暴落する恐れも考えられる。

今年、4月の国民年金保険料から230円上がり、1万6490円になりました。厚生年金保険料は、18・182%を労使で折半しているが、これも9月に改定される予定。

一方の受給額は、国民年金が満額の支給額で77万9300円。前年よりも800円減っている。

国民年金保険料は、2004年の制度改正により毎年段階的に引き上げられてきましたが、今年設定水準の上限額、1万6900円に達したので引き上げは終了となる。

年金積立金でマネーゲーム

老後の不安…
年金減額
増税
医療費負担増

※1：消費者の手に渡るときのモノやサービスの値段の総合的な水準を示す指数。経済が活発に動くと、たくさんの人がモノを買ったり、サービスを利用する。需要があるとお店が少し値段を高く設定しても消費者は購入する。これによって物価は少しずつ上がっていく。

※2：賃金や物価の上昇によって増える年金額から、スライド調整率分を減額することによって年金額の上昇を抑えるもの。スライド調整率は、公的年金を払う人の減少率と、平均余命の伸びを勘案した一定率の合計。公的年金を支払う人の減少率は2年前から遡って3年間の平均。平均余命の伸びを勘案した一定率は一定で、0・3%程度。

次号は年金積立金の使われ方に迫る。

近畿生コンクリート圧送協同組合
理事長　岩坂 和史
近圧協
〒533−0032
大阪市東淀川区淡路3−6−31
協同会館アソシエ2F
TEL 06−6328−3900　FAX 06−6328−3901

Kinbara
近畿バラセメント輸送協同組合
近畿圏600台のセメント輸送ネットワークで
安全・効率化に貢献します。
Kinbaraは安心のマーク
理事長　毛　屋　和　重
〒533-0032　大阪市東淀川区淡路3−6−31
協同会館アソシエ 2F
TEL 06-6328-4700　FAX 06-6328-4701
近畿生コン関連協同組合連合会　加盟（近バラ協・輸送協・近圧協）

組合訪問

廃油回収―資源リサイクルで環境に貢献

関西油脂事業協同組合

結成来30年のトップリーダーが語る

再生油脂産業の近未来

大阪市東住吉区北田辺　理事長・島村日出夫氏

外食産業や食品工場から毎日出される大量の食用油を回収し、安心の中間処理を施し、再生油として社会に還元する再生油脂事業。関西で協組を立ち上げ30年。〝限りある資源から限りなき繁栄を〟を社是に、地域協組をリードする島村日出夫理事長に、省資源再生への社会の備えと、地球環境に最適な油脂由来からなるバイオ燃料への期待などを語って頂いた。

廃油が中間処理で再生される

限りある資源から限りなき繁栄を！

●青年期から人に先んじて、再生循環という分野への関心があり、同じような志の仲間で1985年、関西オイルリサイクル協同組合として出発した。

プラザ合意という当時で、関税の多くが撤廃され、海外農産品が大量流入し、油脂市場は様変わりした。

以前の食用油回収～転売での価格も大暴落し、業務が立ちゆかない状況になった。その油を、今度は産業廃棄物として効率回収し、安心安全の観点から中間処理を行ない、社会に再活用出来るのかが課題となった。

農水省の認可受け

●あらゆるツテを頼りようやく農水省の指導を受け、同省認可団体として1988年にこの「関西油脂事業協同組合」の名称で船出して今日に至った。キロ何円だったら社業を維持しうるかの採算ラインを自主設定し、仲間と学習研修を繰り返して来た30年間で、琵琶湖条例など社会的に資源再生化への認知度が進んだ。

私が代表の㈱大口油脂も、茨木市認定業者の大きな信頼を勝ち得るなど、地道に安全安心を訴える策が結局功を奏した。

●滋賀県の「菜の花プロジェクト」等に大きな教訓を受けつつ、今後は再生油を石鹸や塗料用ほか、欧州で脚光を浴びるディーゼルエンジン用燃料として普及させる事を大きな目標として行きたい。

【解説】

環境に最適！BDFのメリット

バイオディーゼル燃料（BDF）とは、菜種油・大豆油・コーン油などを原材料にメタノールと触媒でグリセリンを分離除去し、動粘度を軽油程度にまで下げた液体燃料をさす。

・19世紀末ドイツのR・ディーゼルがパリ万博で発表したエンジンは、ピーナツ油が原料だった。

昨今、環境問題が深刻になり再び脚光を浴び、またドイツでディーゼル車が主流なのも、同国由来であり、かつ環境配慮という観点が大きい。

・軽油車（ディーゼルエンジン）にほぼ改造なしで給油できる。

・含有有害物質量が少なく、硫黄酸化物（SOx）がほとんど出ず、CO2排出量も抑制できる。

・廃食油を使うので廃棄物のリサイクルになり地域循環型の構築に貢献する。

これらの利点から、ドイツはじめフランスなどEU諸国では、国家プロジェクトが進んでいる。

環境基準に厳しい欧州でディーゼル新機種次々と

4/8 マイスター塾 中級コース 第3期開講

マイスター塾 中級コース
主催：中小企業組合総合研究所

4月8日、組合総研主催のマイスター塾中級コース第3期の開講式が、協同会館アソシエで行なわれた。マイスター塾は、社会・業界に貢献する志ある人材づくりをテーマに、2005年に開講した。以来昨年まで、基礎コース10期で295名、中級コース2期で52名、計347名の有為の人材を輩出している。

今期は26名の塾生が入校。業界を背負う中心的人材となるべく、8月まで月2回、計10回の講義に臨む。8割以上の出席回数と、卒業論文の提出により修了が決定され、9月に修了証書授与を迎える。

挫折の中から新たな発見を

髙井康裕理事長　挨拶

4月は各種団体の年度始めです。その中で、新たな希望に胸を膨らませ、そして人との出会いがあります。何かが動き始める月でもあります。

今、我々生コン業界は、人や物や金銭などで困難な時期に立たされています。中でも一番問題なのは、創造力、思考力、行動力、判断力、継続力を持つ人材育成が必要に迫られています。

人は皆、長い人生の中で、成功、失敗、挫折を何回も何回も繰り返し、そしてその中で新しい発見をするものです。これらは学ぶ事から始まります。このマイスター塾中級コースでしっかり学んで、所属会社でなくてはならない人に成長して下さることを希望します。

◆

開講式修了後、クリーク大阪社労士事務所の入江幸男代表が「会話力をあげる」をテーマに講義を行なった。入江講師は、会話力というのは言葉だけでなく、態度や表情も大切と説明。「話す時や聞く時は、相手の目を見ることが原則。挨拶は笑顔でスマートにすることが大切。表情は心を表面に映し出すもの」と力説。「正しい言葉使いはより良いコミュニケーションを作り上げ、仕事を円滑に進めていくうえで欠かせないもの。ゆっくりと、そして語尾をはっきり話すことで、相手への説得性が出る」と説明した。そして「今日から挨拶、言葉など何か一つでも試してください。そうすれば皆さんの行動が変わります。行動が変われば人生までも変わります」とまとめた。

■塾生レポートから

・何気なく発していた言語や会話が、聞く側にとって不快な思いや、嫌な感情を抱かせていたのかもしれない。入江先生の講義を受講し、改めて言葉の大切さを痛感しました。相手の目を見て、真摯な態度、笑顔ではっきりと誠実な対応をしたいと思いました。

・講義を受けて感じた事は、会話力を上げるために、まず相手を観察する事が必要だと感じました。相手の目を見て話し、相手が理解できているかを観察しながら話を進めていけば、良好な関係が築けると思います。技術的な事は、実践しながら考えて覚えていこうと思います。

マイスター塾 中級コース
主催：中小企業組合総合研究所

株式会社 スズキケンセツ
代表取締役　鈴木貞雄
〒573-0012
大阪府枚方市尊延寺四五八〇―七
電話（〇七二）八五八―八四二九
FAX（〇七二）八五九―二九三〇

一般社団法人
大阪兵庫生コン経営者会
会長　藤中昌則
〒530-0001
大阪市北区梅田一―一―三
大阪駅前第3ビル 4F5
電話（〇六）六三四七―五四二一
FAX（〇六）六三四七―五四二三

ナニワ生コン株式会社
代表取締役　藤中昌則
〒567-0057
大阪府茨木市豊川三丁目七番一〇号
電話（〇七二）六四三―〇九六三
FAX（〇七二）六四一―三〇一九

タカラ運輸有限会社
代表取締役　中岸昭治
〒630-8452
奈良市北之庄西町二丁目七番十三号
電話（〇七四二）六一―九一二九
FAX（〇七四二）六一―九一五九

4/16 連帯フェスタ2017★多彩な人の輪で

平和への想い前面に

スマイル―共に手をとり、共に生きよう

関西の春をひときわ実感させる「連帯フェスタ2017」が、今年も大阪府吹田市の万博記念公園お祭り広場に、延べ1万人の来場者を迎えて開催された。このイベントは、関西のセメント・生コン関連の各協同組合・労働組合による協賛と、吹田市、ラジオ関西、大阪ユニセフ協会などの幅広い後援で企画実行されている交流イベントだ。当日は、関西一円の生コン関係者はもちろん、一般参加の家族ほかで終日歓声が広がっていた。

RENTAIFESTA 2017
共に手をとり、共に生きよう

▲森友問題で口火を切った木村豊中市議も来場

RENTAIFESTA 2017

晴天に恵まれた今年のステージには、大阪を拠点に活躍中の門松良祐、ET－KINGら今人気上昇中のシンガーや、毎年恒例のワタナベフラワーなどの出演者が登場。ステージ前に設置されたスタンディングブースも一般参加の若者で埋め尽くされる大盛況となった。

その他、徳之島の歌と踊り、朝鮮高等学校女生徒による民族舞踊など多彩な顔ぶれが実現し、今年のテーマ「スマイル―共に手をとり、共に生きよう」に相応しい多彩な交流イベントの一日が関係者の努力で実現した。

会場では、全国の有名な各店が軒を連ねた「大阪グルメサミット」コーナー、徳之島物産ブース、全港湾・近圧労ほか関連団体なども出店。焼き鳥コーナーなどの家族向けのゾーンは終日多数の来客で賑わった。

また沖縄・辺野古基地反対の動きを伝える展示や、文化部主催による秘蔵映像コーナーほか、見どころ満載の「連帯フェスタ2017」であった。

5／19 職員研修のご案内

組合総研・経営者会共催による第14回職員研修を催します。講師に枚方法律事務所の永嶋靖久弁護士をお迎えして、ご講演をいただきます。

共謀罪とは、二人以上の人が犯罪を行おうと話し合い、合意することで成立する犯罪。つまり、実際に罪を犯さなくても、計画の段階で罪になる。一応は、組織的犯罪集団が対象で、一般の人は対象外としているが。

実は今の法律で充分対応できるはずだが、安倍政権はテロ対策の名のもとに、その成立を試みようとしています。共謀罪法案の問題点と社会への影響を、永嶋靖久弁護士に解説していただきます。

この機会に、どなたでもご遠慮なくご参加ください。

日時：5月19日（金）
17時30分開演
会場：協同会館アソシエ
3F ホール2
タイトル：**共謀罪**
講師：枚方法律事務所
永嶋靖久 弁護士

■お問い合わせは
組合総研（06―6328―5577）まで

コンクリートのある風景 (111)

信頼を積み重ねて50年

株式会社 協栄建設 生コン部

（兵庫県川辺郡猪名川町）

株式会社 協栄建設（串田康圭・代表取締役）は今年、創業からちょうど50年目を迎えた。「協栄」という名には、みんなが協力しながら栄えるという意味が込められている。

当初は建設業を営んでいたが、創業後4～5年経って生コンも扱うようになった。それ以来、建設と生コンの両方を扱っていたが、3年ほど前に分社化し、建設は㈱協栄、生コンは㈱協栄建設と、それぞれに特化した会社になった。

工場データ

創業：1967年
従業員：23名　コンクリート主任技士 1名
コンクリート技士 1名
土木施行管理士1級 1名
土木施行管理士2級 1名
ミキサー：強制二軸 容量2250ℓ
運搬車保有台数：ミキサー車9台　ダンプ2台

工場敷地は広く、場内を行きかう車がかち合うこともない。「実は先代社長が不動産に長けておりまして、それでこんなに広くなりました」とお話しをうかがった串田勝会長は話す。

過去には一庫ダム（兵庫県川西市・1983年完成）の工事に関わった。「40年ほど前になりますが、その工事が盛んな頃が、弊社も生コンにウェイトをかけていった頃です。注文がとても多くて、昼だけでは賄いきれないので、夜も打ってくれといわれましてね。当時は弊社も大型車を30台ぐらい持っていて、夜通し仕事をしていました」と当時を振り返った。

現在、協栄建設のすぐ近くで新名神高速道路の工事が行われている。「トンネルなどの工事は3月で一通り終わり、これから舗装工事です。高速のインターが近くに出来るのですが、あわせて大学誘致や物流センター建設などの計画もありますから、いくらか仕事もあるのではないかと思います」と期待を寄せる。

協栄建設の近くで工事が進む新名神高速道路

北摂地域は冬の寒さが厳しい。「冬季にはサイロの中で水分が凍結してしまって、骨材が出なくなったりすることが年に数回ありました。弊社では結構早い段階から乾燥機を取り付けたので、早朝の出荷でも凍結しないようになりました。失敗には必ず原因があります。その原因の一つとして、先行して設備に投資しなかったということがあります。受注があっても、出荷がついていかない。すると支出も抑えざるをえなくなるという悪循環になっていくわけです。ですから早い目に手当てをしていくということは全社をあげてやっています」と話す。

2013年には不注意の火災で事務所が全焼したが、2ヶ月で復旧させて出荷を行なった。「従業員や地元の協力を得ながら2ヶ月で復旧できました。ちょうど新名神の出荷が始まった頃で、なんとか間に合いました。これも今まで地道にやってきたお陰だと思います」と言う。

「事故を防ぐということは、自分の想像を超えたところまで神経を働かさないといけません。なかなか一人では防げません。だから全社あげて事故のないように注意しないといけないということでしょうね」と話す。

加えて「従業員の健康管理には常に注意しています。やはり不健康では注意が散漫になり、事故にもつながりますから。まずは健康な体があってこそです」と続けた。

最後に協栄建設として心がけていることを聞くと、「先代からもずっと言われてきたことなのですが、『信頼を裏切らない』ということに尽きるのではないかと思います。現場さんに好まれる商品を作って出していくということが、明日の企業の繁栄に繋がっていくと思います」という言葉が返ってきた。信頼を積み重ねて50年。この気持ちがある限り、次の50年、100年に繋がっていくだろう。

提言文芸

～投稿歓迎～

・正しいと 思えないのに 「改正」か？（憲法窮状）
・森友の 陰で密かに 共謀罪（猫にターバン）

「共謀罪」を「準備罪」、「戦闘行為」を「武力衝突」と言い換えるのは政権の常套手段です。もしかしたら「民主主義」というのも言い換えられた結果かも。森友問題に世間が注目している間にも、国民生活に重大な影響を及ぼす共謀罪の審議が進行しています。要注意！

5月のクロスワード

クロスワードパズルを解いて、A～Dに入る文字を並び換えて出てくる言葉を答えてください！

提言134号の正解は「しろざけ」でした。正解者の方の中から6名の方に図書カードをお送りします。

1 A	2	■	3	B
■	4	5		■
6				7
8			■	
C	■	9	D	

【タテのカギ】
2．いま流行りの忖度は、相手の何をうかがう？
3．隙間だらけ。
5．もう少し！
6．最近は映画や小説に縁のある土地のことをいいます。
7．落語家の桂南光師匠。前の名前は？

【ヨコのカギ】
1．傘は柄（え）。模様は柄（がら）。では刀は？
3．中米にあったのは、アステカ文明と○○文明。
4．昔はこれがあるアイドルが結構いました。
6，♪柱のキズはおととしの～
8．「48」といえば。
9．古くは秋吉○○○。最近では小椋○○○とか大塚○○○。

〔正解者6人に抽選で図書券進呈〕 お名前・住所・電話番号・答えを葉書、FAX等に記載し組合総研編集部に5月20日までにお送り下さい。提言へのご意見なども。お待ちしております。